

授業科目名	武道指導論特講		授業形態	講義	授業科目区分	基礎科目 (スポーツ総合科学)
担当教員名	前阪 茂樹・濱田 初幸				補助担当者名	
単位数	2 単位		履修年次	-	受け入れ人数	-
授業の概要 及び達成目標	我が国の伝統文化として世界に発信されている武道について、その歴史・人物・文化・競技等の様々な側面から俯瞰し、武道教育の中心となる柔道と剣道の分野における高度な専門知識・技術・指導の教授研究能力を養うことを目標とする。					
成績評価の方法		前阪担当分50％，濱田担当分50％で評価				
成績評価の基準		上記事項を踏まえて総合的に評価する。 授業への意欲、プレゼンテーション能力、レポート等により総合的に判断する。				
テキスト、教材 参 考 書		近代剣道名著大系全集 近代剣道書選集（本の友社） 武道を生きる 世界にかけた七色の帯 海を渡った柔術と柔道(青弓社） 性と柔（河出ブックス）				
履修条件・ 関連科目		武道の経験を有し、研究を志している者	備考(教員メッ セージ含む)	関連行事、関連学会への参加を望む。		
オフィス・アワー		随時 前阪：506研究室 随時 濱田：504研究室				
授業計画						
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	前阪 茂樹 濱田 初幸	オリエンテーション				
2	濱田 初幸	柔道史概観				
3	〃	嘉納治五郎の海外進出の理念と足跡・近代オリンピックの係わりと貢献				
4	〃	アメリカ大陸に進出した柔道家を探る				
5	〃	欧州に進出した柔道家を探る				
6	〃	フランスにおける川石酒造之助と粟津正蔵を探る				
7	〃	普及要因の本質と国際化の課題を探る				
8	〃	形と審判法概説				
9	前阪 茂樹	歴史 「剣道史概観」				
10	〃	思想／哲学 「殺人刀 活人剣」				
11	〃	技術体系 「形と竹刀剣道」				
12	〃	稽古・修行 「生涯剣道」				
13	〃	試合・審判 「近代スポーツとの比較」				
14	〃	指導上の課題 「勝負論と上達論」				
15	〃	剣道指導論総括			発表とレポート（第9～14講のテーマを総括して …）	